



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立大槻小学校
学校だより No.44
令和5年 1月17日
文責：校長 酒井 健

◇大槻小学校で先生方の研修会が開催されました。

1月13日(金)の放課後、大槻小学校の先生方が研修会に参加し、これからの学校教育について、研修を行いました。講師は、郡山市教育委員会学校教育推進課の指導主事の先生方です。

研修の内容は大きく2つ、「数学的に考える資質・能力を育成する算数科の授業づくり」、もう一つが「MEXCBTの活用について」というものでした。これからの子どもたちの学びの質を高めることができるように、大槻小学校の先生方は熱心に学んでいました。1時間ちょっとという短い時間ではありましたが、これからの時代を生き抜く子どもたちのために、先生方は日々、研修を重ね、子どもたちの前に立ち、一つ一つの授業に真剣に取り組んでいます。



◇保護者の皆様、ご注意ください！

来週から「なわとび記録会」が始まります。保護者の方々の参観も可能であることは、各学年からのお便りなどでも周知しています。体育館で各学年ごとに開催されますが、保護者の皆様方の中には、思い出の記録として写真を撮影される方もいらっしゃると思います。私も、息子が小学校低学年の頃は、運動会、持久走記録会・・・など、数回(?)は見に行き、写真を撮ったものです。

今、問題になっているのは、「個人情報の拡散」です。我が子だけならいいのですが、そこには、友達の姿や顔も入っていることも多いと思います。記録写真として、ご家族だけで楽しむのは全く問題はありませんが、これがSNS等を通して拡散してしまうと、大変なことになってしまう危険性があります。

今、学校では、記録写真として撮影し、このような紙面に載せる場合には、写真を吟味して十分な配慮の上、載せています。

保護者の皆様、写真撮影は大丈夫ですが、その後のことについては、十分ご注意ください。いただければと思います。何とぞご協力をお願いいたします。



校長のひとりごと

昨日、日本赤十字社福島県支部が発行している「詩・100文字提案作品集」という冊子が届きました。県内の小・中・高校生の作品がたくさん載っていました。次のような作品です。読んでいて、何だか心がほかほかとなりました。子どもたちの素直な言葉で綴られている作品です。

わたしのおじいちゃんは、90才です。今度、目の手術を受けることになりました。その理由が「孫の顔をずっと見ていたいから」だそうです。私は、その言葉でどれだけ愛されているか分かり感動しました。

〔小学校5年生〕

わたしは、ありがとう、どういたしましてがだいすき。ありがとうといわれると、こころがうれしくなる。どういたしましてというときは、やさしくしてよかったなとおもう。 だいじなことだよ。

〔小学校1年生〕

東日本大震災から約10年が過ぎた。震災がおきた時より風評被害などがなくなった。これは地域の皆が復興に協力し、諦めずに頑張ったからだろう。そんな人たちがいる「ふるさと」に生まれてこられて、僕は誇りに思う。

〔高等学校1年生〕